

登録コード	A3591389	開講年度	2026				
授業科目	プレゼンテーション演習					担当教員	野村 亘
英文授業名	Presentation						
単位数	1	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	3年生（研究室配属後の学生対象）
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2022Aカリ，2021Aカリ，2020Aカリ，2019Aカリ						
	【2022年度以前加修対象】専門的な知識や研究能力を修得している					自分の研究をわかりやすく伝えることができ、その内容について論理的に説明・討論することができる。また、他者の研究発表について質問をすることができる。	
	【2022年度以前加修対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					自分の研究をわかりやすく伝えることができ、その内容について論理的に説明・討論することができる。また、他者の研究発表について質問をすることができる。	
	2026A3編（24A），2025A3編（23A），2024Aカリ，2023Aカリ						
	【2024年度以前加修対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					自分の研究をわかりやすく伝えることができ、その内容について論理的に説明・討論することができる。また、他者の研究発表について質問をすることができる。	
	【2024年度以前加修対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					自分の研究をわかりやすく伝えることができ、その内容について論理的に説明・討論することができる。また、他者の研究発表について質問をすることができる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	本授業では、プレゼンテーションに必要なスライドやポスターの作製方法について解説する。また、各研究分野において、上級生のプレゼンテーションを聴講するとともに、4年次における研究計画の発表につながる論文の紹介を行う。						
(5)授業計画	1. プレゼン資料の作り方（資料配布） 2-15. 他人のプレゼンテーションを聴講し、自分の担当回で、自分の研究分野に関連した論文についてスライド等を用いて発表する。 ＊最後の15分間は授業アンケートに回答するための時間とします。						
(6)自主学習の指針	自主学習では参考書の使用を勧める。また、各回で配布される発表レジュメなども活用して自主学習に役立ててもらいたい。						
(7)成績評価の基準	授業の達成目標を許容水準で行うことができる力を備えていれば、合格レベル（可）とします。						
(8)事前事後学習の内容	授業の達成目標を達成できるように、事前準備等に取り組んでください。						
(9)テストやレポートの予定	なし						
(10)成績評価の方法	受講態度および授業計画に挙げた内容に対する取り組みの成果を総合的に判断して評価する。 評価基準[評語(点数)]：秀（90-100）、優（80-89）、良（70-79）、可（60-69）、不可（59以下）						
(11)質問、相談への対応および連絡先	常時、受け付けます。						
(12)履修上の注意	出席が2/3に満たない受講者には、単位を認定しない。						
【教科書】	特に指定しない。						
【参考書】	特に指定しない。						